

NO. 573  
平成 22 年(2010)  
8 / 1 9 (木)



# 小笠原 OGASAWARA - 村民だより

編集・発行 小笠原村総務課  
〒100 - 2101  
東京都小笠原村父島字西町  
TEL 04998 (2) 3111  
FAX 04998 (2) 3222

防災特集号

ホームページアドレス  
<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

## 9月3日(金)は防災訓練



小笠原村では、防災週間中の9月3日に、東南海・南海地震による津波を想定して訓練を実施します。訓練に参加して 避難場所 や 避難経路 などを再確認しましょう。

### 訓練想定内容(9月3日(金)実施)

- 9 : 0 0 訓練実施のお知らせ(防災無線)
  - 9 : 2 5 東南海・南海沖を震源とする M8.0の地震発生
  - 9 : 3 0 「津波警報」発表(防災無線)  
(気象観測所 役場)  
災害対策本部設置
  - 9 : 3 7 「津波情報」(防災無線)
  - 9 : 4 2 「避難指示」発令(防災無線)
- 気象庁が発令する「津波警報」を受け、村では「避難指示」を発令します。避難指示から避難完了まで約60分を想定しています。**
- 災害対策班行動開始
  - 避難所の開設
  - 各避難所 避難時間の計測
  - 10 : 4 0 避難完了目標時間
  - 各避難所にて講評・避難者解散
  - 10 : 5 5 津波来襲予想時刻
  - 11 : 0 0 「津波警報」解除  
「避難指示」解除  
災害対策本部解散

### 津波が起きたらどうしますか？

#### 何はなくとも身の安全

注意報が出たら海を離れ、警報の時は、とにかく高台の避難所などへ  
津波は繰り返しやってくるので、警報が解除されるまでは高台にいること！

#### 沿岸付近の船舶は沖合いに逃げよう

海に出る際、職場や家族に無線・携帯電話などの連絡先を伝えていますか？

#### 興味本位で海岸には近づかない！

< 訓練内容 > 津波の発生を想定しての **避難訓練・避難誘導訓練** を中心に行います。

訓練想定 東南海・南海沖を震源とする地震により、大規模な津波が発生し、「90分後に小笠原に津波の第一波が来襲する」という想定で実施します。

訓練内容 津波来襲情報の伝達訓練  
津波の来襲に伴う避難所への避難および避難誘導訓練

避難時間の測定  
「避難指示」が発令されてから実際にどれくらいの時間で避難できるか、各避難所において計測しますので、多くの皆様のご参加をお願いします。また、避難時間をもとに避難するまで何が出来るか、ご家庭や職場で話し合しましょう。

村民の皆様への情報の伝達  
上記の「訓練想定内容」の時間に従い、村役場に設置する「災害対策本部」から防災行政無線を通じて行います。情報伝達の前には必ず「訓練」という言葉を入れますので、訓練であることを確認してください。また、「避難指示」の際は、サイレンを鳴らしますのでご了承ください。なお、宿泊業の方は、訓練が行われる旨を宿泊客の方に周知していただくようお願いいたします。

問合せ先 総務課総務係 2 - 3 1 1 1  
母島支所庶務係 3 - 2 1 1 1

### あなたの避難場所を確認してください

津波来襲時の避難先については、以下の場所となります。

父島	西町・東町地区	小笠原小中学校(体育館)
	清瀬地区	小笠原高等学校(体育館下ピロティ)
	奥村地区	旧高校跡地
	扇浦地区	扇浦交流センター
母島	元地地区	母島診療所

防災訓練実施に伴い9月3日の情報センターの営業時間は**午前11時**~午後6時30分に変更いたします。

今回の防災訓練にご参加いただいた皆様には、村の災害備蓄品「保存水・米」を配布いたしますので、ご家庭でご活用ください。

# 津波浸水予測図について

小笠原村は、東南海・南海地震に係る地震対策の推進に関する特別措置法の規定により、防災対策推進地域に指定されています。

このことにより、東京都では津波浸水予測図を作成しています。安全な避難経路の把握など避難行動の備えにご活用ください。

なお、この予測図はM8クラスの東南海・南海地震が**同時に発生**し、小笠原に來襲する場合の津波を推定したものです。

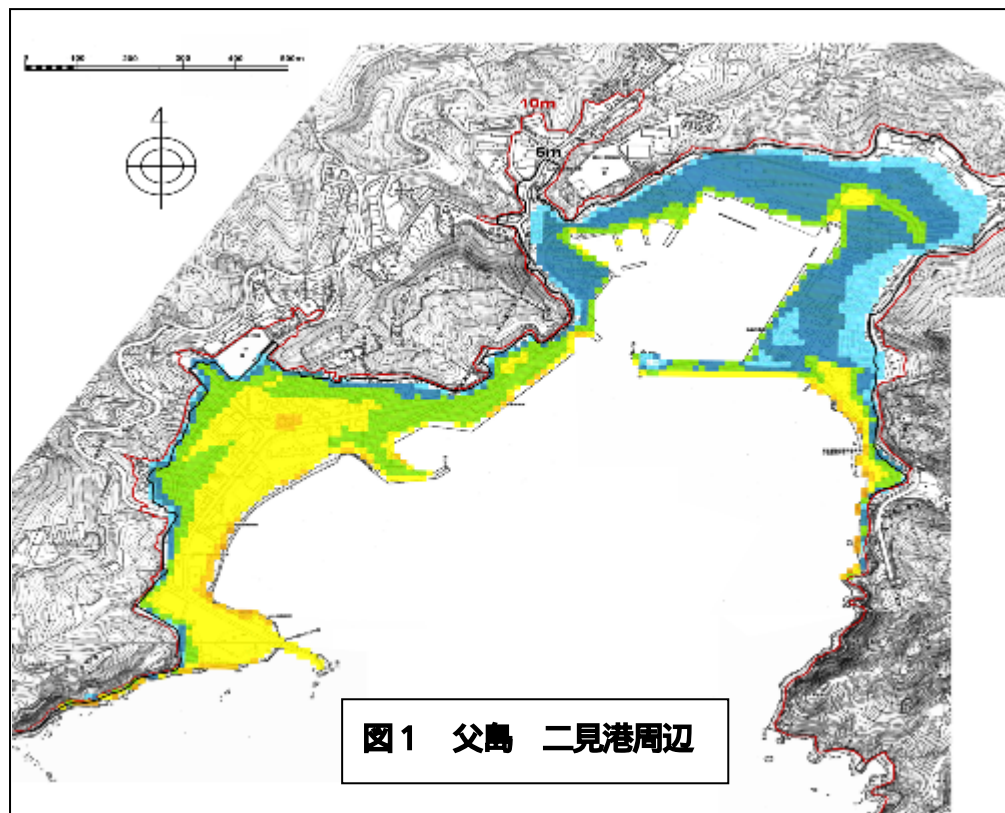


図1 父島 二見港周辺

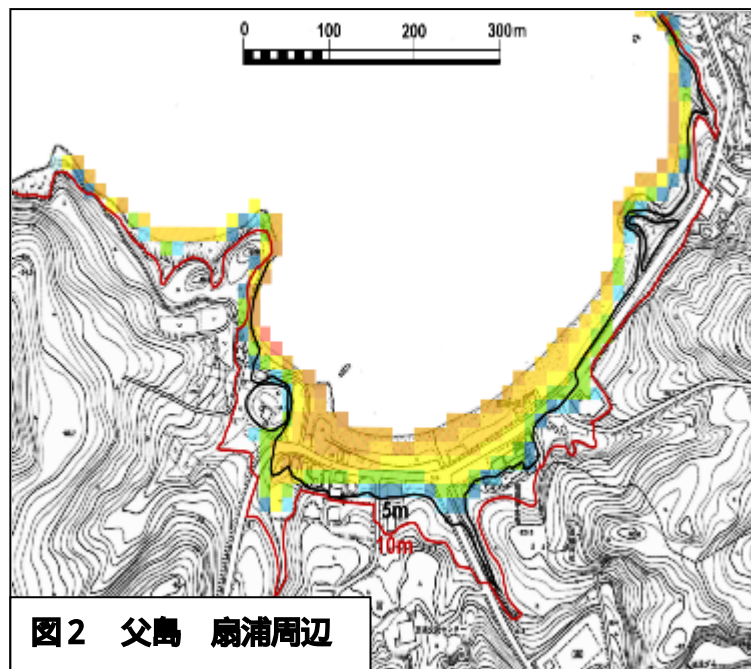


図2 父島 扇浦周辺

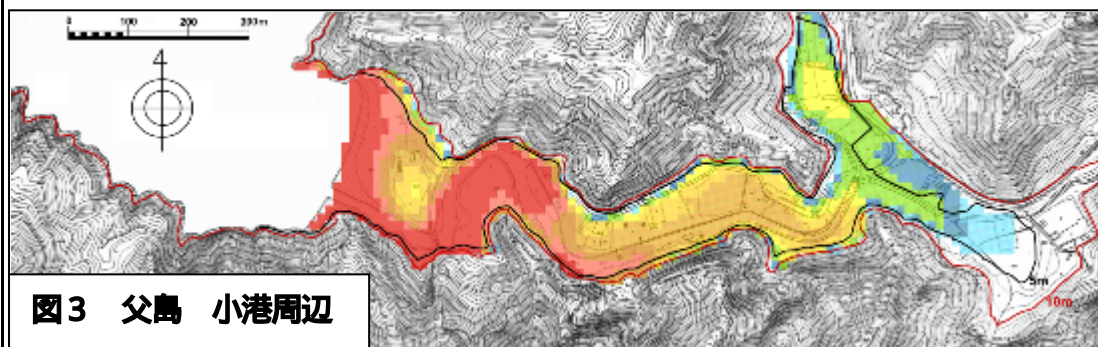


図3 父島 小港周辺

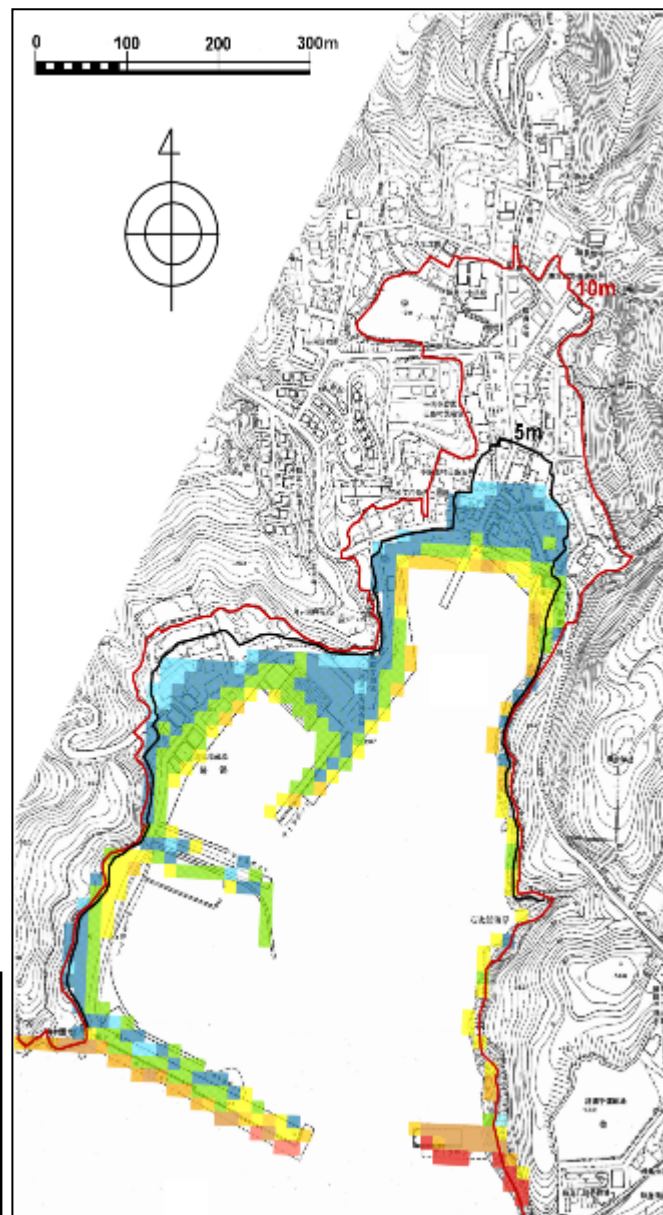
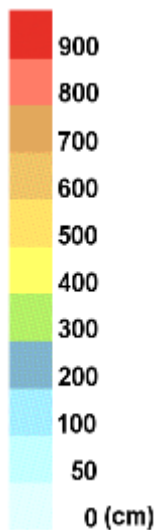


図4 母島 沖港周辺



## 最大津波：想定（東南海・南海地震）

父島 第1波到達時間：地震発生から およそ9分2分

図1 二見港周辺 最大水位の到達時間：18分4秒、高さ：7.48m

図2 扇浦周辺 最大水位の到達時間：10分1秒、高さ：6.20m

図3 小港周辺 最大水位の到達時間：22分0秒、高さ：9.93m

母島 第1波到達時間：地震発生から およそ9分4分

図4 沖港周辺 最大水位の到達時間：24分3秒、高さ：5.36m

島の地形等から津波の継続時間が長くなり、また第1波よりもその後の津波の方が高くなる恐れがあります。

### 浸水深

（「浸水深」とは、それぞれの場所における地面からの津波の高さを示しています。）

- ・津波注意報(警報)が出たら、すぐ海を離れよう。
- ・強い揺れを感じたら、海岸から離れ、とにかく高台へ。
- ・津波は河川を遡るので、川沿いの避難には注意。

総務課 総務係 2-3111  
母島支所 庶務係 3-2111

